

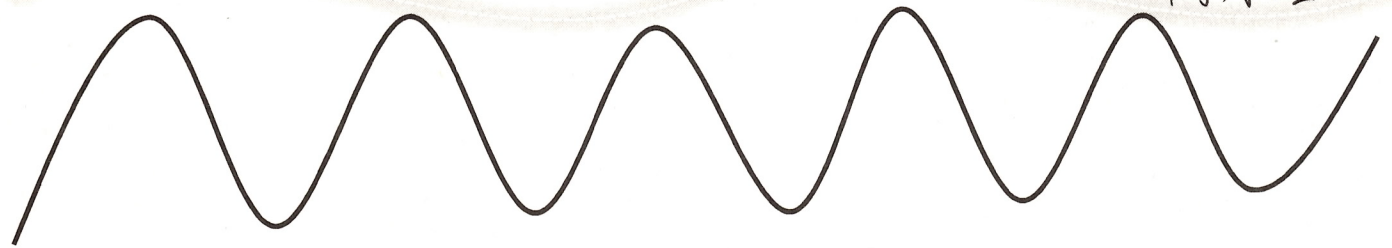
No. 22

夢路

2-2 History

平成26年5月8日

岡本奎一



「これは何ですか？」と聞かれたら、皆さんの頭の中には、何が思い浮かぶでしょうか。海の波、景気の波、山と谷、理科で習った音の波、地震の波、ただの曲線等さまざまだと思います。私たちの身の回りにはたくさんの“波”がありますが、自分の心にも“波”がありますよね。

「山あり谷あり」という言葉もあるように、私たちの人生にはいいときがあれば、そうでないときもあります。勉強すればするほどテストで点数が伸びるときがあれば、逆に自分では頑張っているのに、点数が伸びなかつたり下がったりするときもありますよね。部活動でも、調子がよくて勝ちが続くときがあれば、どれだけ練習しても、試合になると力を発揮しきれずに勝てないことだってあります。先日、紹介した上原選手もそうだったように、人生の波の“谷”は誰もが経験することです。

しかし、「事実は一つ、解釈は二つ」だと思います。結果がなかなか出ないときも、捉えようによっては、自分にとってプラスなものに変えられます。プラスな解釈の一つの例として、「必然の法則」というものがあるそうです。「人生で起こるどんな問題も、何か大切なことを気付かせてくれるために起こる」という法則です。ここで忘れてはならないのは、自然界の山と谷もそうであるように、山と谷をつなぐ“波”はつながっているということではないでしょうか。また、どこからが山で、どこからが谷、というふうに決められてはいません。決めてるのは自分自身の心です。そのため、どんな谷も次の山につながっていますし、どんな山も谷に向かわなければ次の山にはたどり着きません。



“谷があってこそ山”だということですね。言い換えると、谷がなければ山には行けないということです。元プロ野球選手の山崎武司さんも、「大スランプの中に人生最大のヒントがある」と言っています。山崎さんによると、結果を出すための“1から10”があり、一つ一つを確実に積み重ねていかなければ結果はでないそうです。地道な努力を積み重ねることでしか結果を出す実力は身につかないようですね。今やっていることは必ず自分の力になると思います。頑張りましょう！

「人生で起こるどんな問題も、何か大切なことを気付かせてくれるために起こります。

そして、あなたに解決できない問題は決して起こりません。

あなたに起きている問題は、あなたに解決する力があり、そしてその解決を通じて大切なことを学べるから起こるのです。」

『鏡の法則』（野口嘉則）